

市民まちづくり事業助成金制度紹介

平成 18 年度より始めました市民まちづくり事業助成金、今年は 5 団体さんが獲得しました。

市民まちづくり事業助成金制度とは！？

「市民活動団体が自主・自発的に行う『蒲郡市のまちづくりに役立つ公益的事業』に対し、事業の経費を助成するもので、地域の多様な活動主体が公共の領域をともに担い合う『新しい公共』の考えのもとに、蒲郡市に『新たな支え合い』の担い手を創出し、地域の公共サービスを豊かに展開していくことを目的としたものです。」

団体さんの紹介文は助成金申請書より
抜粋させていただきました。

未来塾

私たちの会は、会員相互の親睦をはかり、地域社会の発展に寄与しようと集まった会で拾石川の清掃活動、(年 3 回、ゴミ・空き缶拾いなどを行っています)環境美化、社会見学などの活動を行っています。

「水辺や水とふれあい 親しみのある河川づくり事業」で応募しました。拾石川の環境美化活動を通して、親しみのある河川にすることで、ゴミを捨てないモラルの向上を考えています。今回の事業は、散策路の整備の一環でベンチや花植えを行い、市民が自然に集まる環境になるように提案しました。

水鳥も集まってきて、ベンチからのながめも素敵
だそうです。行ってみませんか？ 編)

さがらの森もりクラブ

私たちのクラブは故郷の里山「さがらの森」の貴重な自然環境の保全を図り、多くの市民の自然学習や体験の場に活用できるようにボランティア活動の場とし、自然を通じて交流を深めることを目的としています。

今回は「さがらの森における里山保全事業」で応募しました。現在「さがらの森」周辺に繁茂する竹林が放置され、山林の本来の植生が損なわれようとしています。私たちは竹林の間引き作業と毎月第二土曜日の竹炭焼き活動を通じて環境問題に取り組んできました。

この事業は、この竹林の間引き活動、炭焼き活動を通じて里山の自然の大切さを周知し市内各所で活動をしていくものです。昨年度の助成では、ドラム缶式炭焼き窯を 3 器を造築し、窯場が長く使用できるように上屋することができました。ありがとうございました。

放置林の間引きをしてくれる方が欲しいそうです。

興味のある方は一度連絡を！ 編)

MCT



私たちは、月に一回の定期ライブや市内店舗でのライブ企画などをやってきました。今回「駅前から賑わいを！ Live Performance Port in 蒲郡」という事業で応募しました。豊橋や名古屋などでは、駅前でのライブが盛んに行われています。駅前に人の賑わいがあると街中が明るく見えます。私たちは駅前でパフォーマンスを行うことにより、賑わいを作り駅前を活性化し、「観光のまち、蒲郡」の活性につながればと考えています。今後は、「非日常を作るもの」という視点でパフォーマンス(ダンスや大道芸)のアーティストの参加も希望しています。

公共の場ににぎわいを取り戻すことで犯罪抑止の
効果もあるんだって！ 編)

